

1	日 時	平成24年 12月14日 午前10時00分から午前11時00分まで
2	会 場	ひとまちげんき健康プラザ 2階 多目的ホール
3	出席者	塩入会長、真壁副会長、一場委員、伊藤委員、大久保委員、大平委員、金井委員、 小山委員、下村委員、竹内委員、田中委員、田原委員、長岡委員、長櫓委員、 橋詰(正)委員、橋詰(元)委員、舟見委員、芳坂委員、丸山(晴)委員、丸山(正)委員、 満木委員、宮本委員、森委員、山崎委員
4	市側出席者	宮川政策企画局長、片岡政策企画課長、大矢係長、銭坂主査 川浦東御市企画担当(課長代理)、奈良本青木村総務係長(課長代理)、 藤田長和町企画財政係長(課長代理)、荒川坂城町企画政策課長、 青井立科町町づくり推進係長(課長代理)、黒岩孺恋村企画財政係長(課長代理)
5	オブザーバー	小野沢上小地方事務所地域政策課長、成沢上田地域広域連合企画課長
6	公開・非公開等の別	公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成24年 12月 14日
協 議 事 項 等		
1	開 会	(片岡課長)
2	あいさつ	(塩入会長)
3	議事	
	(1)共生ビジョン(変更案)について(説明:大矢係長)	
	① 発達支援センターの設置の検討概要において「必要があれば」を削除することについて	(全 員) 異議なし
	② 上小圏域成年後見支援センター運営事業の概要に市民後見人の養成を加えることについて	・引き続き支援センターの取組を進め、市民への周知を図ることで変更は特にしない (担当課) 業務提携をする上で、支援業務として9項目設定してある。そのうちの1つに市民後見人の養成という項目が入っていることから、そのことのみを抽出して表記せず、全ての業務を充実させていくとともに、市民への周知を図りたい。 (委 員) 取組が行われているということであれば問題はない。
	③ 企業誘致に積極的に取り組むことを明記し、新たに「企業訪問」を追加することについて	(全 員) 異議なし
	④その他	(委 員) 観光パンフレットについて、紙の媒体には無駄が出たり、活用に限界がある。画像などのコンテンツを作り、各公共施設等のモニターで画像を公開するなどそういった取組を盛り込めないか。 (担当課) 画像によるコンテンツとなると協定に盛り込むような取組となる。現在あるビジョンに文章で加えるということではなく、時間をかけて部会で検討させていただきたい。 (会 長) 今後の取組として検討していくようにする。 変更案について承認いただける方は拍手をお願いしたい。 拍手によりご承認いただけたので、本案を共生ビジョン変更版として決定する。資料にある変更案の「案」を消し、正本とする。
	(2)定住自立圏の今後の取組について	(委 員) アンテナショップの共同設置について、今回加わった孺恋村は全国一のキャベツの産地であり、上小広域圏も高原レタスにおいては県下でも有数の産地である。そういった強みを活かした地産地消の取組や観光のパンフレットやキャンペーン等も検討いただきたい。 (委 員) 千曲川ワインバレー構想について、現在県内で千曲川周辺の地域を含めた3つの地域でワインバレー構想が進められており、地産地消から農業、産業など、多岐にわたる発展の可能性はある。共生ビジョンのエリアでワイン特区とした取組を検討してみてもどうか。 (委 員) 共生ビジョンに掲載されている事業について、かかる経費について重点的に掲載されているが、財源についてもっと議論しなければならないのではないかと。地域を支える納税者をどう増やしていくかということが大切と考える。企業誘致の現在の状況について、雇用を確保できるのか、企業誘致の場所は整備されているのか。

- (担当課) 企業誘致については各市町村で鋭意進めてきており、実績もある。
- (事務局) 定住自立圏の取組により、企業誘致についても各市町村との連携を行えるようになった。今後さらに充実させて取り組んでいきたい。
- (委員) 初期救急の取組について、市民から平日だけでなく、祝祭日も行って欲しいとの声があるが、民間の医療機関の協力があつての取組であるので、取組が始まったら応分の対応をお願いしたい。
- (事務局) 費用負担等詰めの作業に加え、市民の皆様への周知を図っていきたい。
- (委員) 障害児担当保育士の研修について、質の向上を目に見える形として、資格のようなシステム作りを検討してはどうか。
- (担当課) 障害児への保育については、担当はもちろんのこと、関わる全ての職員が研修をし、適切な対応ができるよう取り組んでいる。特定の職員のみ専門とすることは現状では考えていない。
- (委員) 地域交通の取組について、現在の取組では道路整備のみだが、公共施設の相互利用にむけて、車の免許を持たない年配の方のために、公共交通のネットワークの構築をお願いしたい。
- (事務局) 今まで各市町村単独または広域連合という連合体で全会一致方式により対応していた関係から、もっと緩やかな連携で地域を作っていこうというのが、定住自立圏の取組である。今回出していただいたご意見を検討させていただき、上田市、関係市町村の皆さんと1つずつ話し合い、詰めていきたい。

#### 4 その他

- (会長) 本年度の共生ビジョン懇談会は本日をもって終了としたい。

#### 5 閉会